

ごあいさつ

今後、認知症高齢者は増加の一途を辿ると予測され、家族だけで介護することは難しく、1人でも多くの支え手が欠かせない状況になりつつあります。

地域支え合いセンターは、地域の支援者と認知症の方やその家族をつなぎ、寄り添い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようにお手伝いをさせていただきます。



北広島郵便局の横にある建物です

※駐車場は社会福祉協議会スペースをご利用ください。
満車の場合、東光ストアタイムズをご利用になれます。

ササエさんファミリー



北広島市地域支え合いセンター

〒061-1133
北広島市栄町1丁目5-2
北広島エルフィンビル2階

(011) 378-4277



北広島市 地域支え合いセンター

認知症支え合い事業

認知症支え合い員（傾聴ボランティア）がご自宅に2名1組で訪問します。認知症の方が生活する中で、楽しみの一つとなるお話の相手をして、ご家族の介護の負担が軽減できるようお手伝いします。

※身体介護はしておりません。

（利用日）月曜日～金曜日

※祝日、年末年始は利用できません。

（利用時間）午前9時～午後5時

※1回につき最大2時間まで

（利用料金）1回 300円

（利用回数）1週間に1回まで

認知症支え合い員とは？

当センター主催の養成講座を受講後、市に登録の傾聴ボランティアです。

大丈夫
ですよ

緊張する
のお

認知症サポーター養成講座

認知症当事者やそのご家族を支援するために認知症を正しく理解し、症状や対応方法等を学ぶ講座です。

みんなで
学ぼう

（対象者）※5名以上でお申し込み下さい。

市内に在住、在学または職域団体等

（時間）90分【応相談】

（配布）教本・サポーターカード

・受講は無料です



認知症サポーターとは？

認知症を正しく理解し、認知症の方やご家族を地域や職場等で温かく見守り、支える応援者です。

キャラバン・メイトとは？

認知症に関する正しい知識や正しい対応方法をお伝えする講師役です。

＜ステップアップ講座＞（年1回予定）

認知症サポーターが、積極的な支援ができるよう知識を深める講座です。
希望者には案内を送付します。

救急情報キット （エルフィンパトン）

緊急時、話せない状況でも、救急隊が情報カードを確認し、搬送先等に必要な情報を伝えるものです。

＜対象の方＞ 無料です

- ・65歳以上の方
- ・障がいをお持ちの方や「各種受給者証」「各種手帳の所持者」「各種手当の受給者」をお持ちの方

（使い方）

情報カードに身体状況や緊急連絡先等を記入後、救急隊が発見しやすいように冷蔵庫で保管します。

◆ 下記の場所でも配布しています。

- ・障がい者生活支援センターみらい
- ・障がい者就労支援センターめーでる
- ・北広島団地住民センター連絡所
- ・市役所高齢者支援課・福祉課
- ・市役所各出張所

既にお持ちの方は
更新して下さい

